

える。

### 討 論

荒川 (気象研) : 統計予報の有利さを再認識した。今後どのようなパラメーターを選ぶかが重要でしょう。

岡林 (札幌管区) : 雪と雨とどちらが予報が困難ですか。

石原 : 気象力学的立場では同じと思います。要するにスモールスケールでは統計的方法が力学的方法へのステップになるものと考えます。

山本 (東北大) : 雨は日本中、雪は日本海岸だけだから雨の方が難しいであろう。雨の場合もこの方法が使えませんか。

石原 : 雨の場合はパラメーターが多くなると思います。

北岡 (気象庁) : 数時間前の予報もやって欲しい。

広田 (東大) : パラメーター自身のバリヤンスは如何ですか。

石原 : 相互に相関をもっている所以自己相関の多いものをあわせても、各々が似ているために、結果としての相関度はよくなると思います。

粕谷 (札幌管区) : 予報の精度は如何ですか。

石原 : ずれについて検討しておりませんが、持続性があるので平均値の中に入る確率は70~80%です。

山本 (東北大) : 冬の大きい低気圧が日本海での発達と豪雪との関連は如何になっていますか。

石原 : 豪雪のときはカットオフローがブロッキングして持続する。しかし短時間に通過してアリュレーションで発達するものとはケースが違います。上層のパロクリニックスタビリティが問題です。大規模なものをみるときと小規模なものとは見かたが違います。

孫野 (座長) : これまで日本海岸の降雪は、いろいろな人がいろいろな方法で調べて来られたが、会場の都合などでなかなか一堂に会して討議をつくすという機会が得られませんでした。本日は充分その目的が果されたと考えます。意見の相異は主としてスケールの相異に基づくもので、大規模、中規模、小規模とスケールの相異をわきまえて考えることが大切であると云う一見わかり切った結論しか得られませんでした。これは大事なことと考えます。次にこの種のシンポジウムを計画される時は雲物理と輻射を主にして下さるようお願い致します。

## CALENDAR OF COMING EVENTS

(after WMO Bulletin Vol. 15, No. 4)

### World Meteorological Organization

24-28 October 1966

31 October-4 November 1966

31 October-5 November 1966

7-19 November 1966

14-18 November 1966

28 November-15 December 1966

### Other International Organizations

17-22 October 1966

18-19 October 1966

20-28 October 1966

15-18 November 1966

21-25 November 1966

22 November 1966

Working Group on Qualifications and Training of Aeronautical Meteorological Personnel (CAeM), 1st session, Geneva, Switzerland

Working Group on Guide and Technical Regulations (CHY), 1st session, Geneva, Switzerland

World Weather Watch: 2nd planning meeting on global telecommunications system and global data-processing system

Regional Association III (South America), 4th session, Quito, Ecuador

Working Group on Tropical Meteorology (CAe), Geneva, Switzerland

Regional Seminar on Agrometeorology, Melbourne, Australia

20th Plenary Congress of the International Commission for the Scientific Exploration of the Mediterranean, Bucarest

Expert Committee on Air Pollution, Strasbourg

Symposium on Oceanography and Fisheries Resources of the Tropical Atlantic, Abidjan, Ivory Coast

19th Annual International Air Safety Seminar, Madrid, Spain

Symposium on Radioisotope Tracers in Industry and Geophysics, Prague

4th CAR RAN Meeting, Mexico